

～卒業生の働く姿～

11月25日(水)のサポかふえにおいて、働いているサポよこ卒業生をお呼びして、現利用者の方との懇親会を開催しました。

卒業生がお話してくれたことについて、インタビュー形式でお伝えします📎



事務職で働く A さん



縫製業で働く B さん

サポよこを利用するようになったきっかけは？

就活において、相談できる場所がいいなと思っていたところ、ネットでサポよこのことを知りました。問い合わせをし、相談しに行きました。



いとこの勧めがきっかけです。ひとりでの就職活動は無理だと思っていたので、個人に応じてサポートしてくれるのはいいなと思いました。

サポよこではどんな活動をしましたか？



面談が主でした。面談ではじっくり自己分析をして、自分を見つめなおすことができました。

各種セミナーにも参加しましたし、企業見学、企業体験も行いました。



働く前と働く今、気持ちの変化などはありましたか？

これまでは接客の仕事が多く、事務職は未経験の仕事でしたが、やってみると意外と自分にも出来ることが多いと感じています。不安でも、一歩踏み出して「やってみる」ことで、知ることも気づくことがあるのだと思いました。

また、私は絵を描くことが好きだったり、簡単なホームページの作成を趣味で行っていたのですが、これらのことが仕事に役立つ場面もあります。どこで何が役に立つかわからないですね。趣味も思いっきりやろう！と思うようになりました。さらに、接客での対応スキルも今の仕事に役立っています。

前職よりお給料もいただけるので、以前より罪悪感なく買い物もでき、気持ち的にも余裕が生まれました。



働く前は、自分が気になった会社が雇ってくれるとは限らない、選り好みしている場合ではないという自信の無さと焦りでいっぱいでした。しかし、サポよこで様々なセミナーを受けて少し自信が持てたことで、興味のある会社の見学をしてみたいと思えるようになりました。

働き始めて思うことは、もともと興味があった仕事なので、仕事をスムーズに行うために必要な工夫や努力をすることが苦痛ではないということです。また、先輩から間違いを指摘されても「怒られた」というようなマイナスの気持ちにはならず、指導していただいたことに素直に感謝できていることに気がつきました。

